

まるごと!西日本



発行:(公財)オイスカ西日本研修センター まるごと部
福岡市早良区小笠木 678-1

TEL(092)803-0311 FAX(092)803-0322

E-mail: oisca@oisca.org 検索 [オイスカ西日本](https://www.oisca.org)

第 639 号

平成 28 年 11 月号付録



ご協力ありがとうございます!

(平成28年9月27日~10月27日、敬称略)

寄付金...九州電力生活協同組合、(株)上村真珠、
高宮征男

新入会...園田法文、大鶴進吾

寄付品...榮樹里、(有)本石産業、九州電力総連、
長谷川南、早良高等学校、木附文化、原田明
内山恵美子、坂田艶子、高宮昭子、吉岡静雄
高田川部屋

鬼木大明神の今月の一句

今のやり方で周りの人は幸せかを考えてみる!
尊敬するあの人なら今どうする
かを考えてみる!

今までやったことがないことに
全力投球で挑戦してみる!



アテリ十の私に言わせて!

11月12日に第8回収穫感謝祭を行います。スタッフ、研
修生、関係者の皆様がこの収穫感謝祭の準備を進めて
います。今年もまたたくさんのお客さんが来るとしま
す。研修生はいろんな出し物を披露したり、いろんな料理
を作ってくれます。料理を作る体験だけではなくて日本料
理や遊びなどを体験することが出来ます。今の研修生に
とって初めてのことでありますがきっと楽しめると思
います。

支援者の皆さん、今年も楽しいと思
いますので是非ご参加をお願い致
します。

寿 おめでとう!!

2012年から3年間大分県日田市にある酪農家「アイアイ
ディ」で技能実習を受けたインドネシアのベンニがオイスカ四国
研修センターの職員吉田智子さんと何と縁あってめでたく結
婚いたしました。二人ともお幸せに♪



←左から3番目が吉田さん、
左から4番目がベンニ

11月の予定

- 2日(水) 佐賀バルーンフェスタ見学
- 5日(土) 早良中学校70周年式典
大野城カレー(~6日)
- 6日(日) 田隈小学校バザー
- 7日(月) 飯倉中央小学校研修生派遣授業
- 10日(木) ひなた園おにぎり会
- 12日(土) 第8回オイスカ収穫感謝祭・秋
- 17日(木) 福岡農業高校見学
- 18日(金) 消防訓練
大相撲九州場所見学
- 19日(土) 脇山軽トラ市
- 23日(水) 東峰村植林活動
- 26日(土) MUFG 福岡地区交流会
- 29日(日) 早良小学校研修生派遣授業

FBS「頑張るキミに花束を！」 第2弾放送のご案内

9月30日と10月7日の2回に分けて放送された「頑張る
キミに花束を！」の続編が、11月25日(金)に放送が
予定されています。(変更する可能性もあり)

今回取り上げられる内容としては、収穫の秋という事で
稲刈りや芋ほり作業の様子や、地元少年ソフトボールク
ラブの子どもたちとの練習試合など、盛りだくさんの内容
となっています。皆様是非お見逃しなく。

今年もやります!『収穫感謝祭・秋』!

オイスカ秋の恒例行事「収穫感謝祭・秋」が、本年も開催
されることになりました!

今年で8回目を迎えるこのイベントは、皆様のご協力を頂
きながら、オイスカにおける秋の恒例行事として、年を重
ねるごとに盛大になっております。ありがとうございます。

今年もみなさまのご来場をお待ちしております!

日時: 11月12日(土) 10:00~14:30(雨天決行)

会場: オイスカ西日本研修センター

参加費: 500円(高校生以上)

※新米2合、抽選券付

お問い合わせはこちらまで!

オイスカ西日本研修センター

TEL:092-803-0311



😊 オイスカ創立記念「国際協力の日の集い」 😊



↑ 総裁と力士の記念写真

1961年10月6日にオイスカが設立されたのを記念して毎年実施されて
おります。今年は衆議院第一会館にて250名を超す、政界、財界、オイス
カ会員、海外代表団等の参加で盛大に開催されました。

オイスカ国会議員連盟の会長、石破茂先生にご挨拶頂き、オイスカ活動
の重要性を含め皆様にご披露頂きました。当日は、3年前より宿舎として
西日本研修センターを利用している日本相撲協会、高田川部屋の親方他
力士も参加し、大勢の参加者にも喜んでいただきました。オイスカ活動、こ
れからも輝の紐を引き締めて頑張っていきます。(廣瀬)



オイスカ国際活動促進福岡県議会議員連盟 フィジー視察



7月24日~29日、オイスカ福岡県議連(会長:塩川秀敏)の有志10名がフィジー共和国に視察訪問されました。オイス
カがフィジーにて活動を始め25年が経過し、同政府の青年スポーツ省と
連携をし、青年育成に励んでおります。既に現地で600名以上の青年育
成と訪日研修生としては、120名以上のOB達が現地で活躍しています。
同国の人口90万人弱に対して、オイスカの貢献度が非常に高い国となり
ます。議連の先生方も青年スポーツ省のライセニア大臣を始め、多くの関
係、OBとも交流頂き、理解を深めていただきました。最終日には、オイス
カが唯一同国で実施している「サンゴ礁再生」で皆さんで海に入り、サン
ゴの苗の植樹をして頂きました。ありがとうございました。(廣瀬)



高田川部屋入所



大相撲九州場所に伴い10月20日に高田川部屋先発力士6名が来所されました。今年で3年目となり海外研修生達とこの
期間生活を共にします。10月31日には高田川親方以下総勢20数名が西日本研修センターに揃い「ちゃんこまつり」での
歓迎会が行われました。これから九州場所(11月13日初日)
に向け力士の朝稽古もはじまりますので、皆さん見学にお越し
いただき応援をお願いします。

☆滞在期間:平成28年10月20日(木)~11月末まで

朝稽古見学のご希望については以下へ問い合わせください。

(公財)オイスカ西日本研修センター

TEL:092-803-0311(満川)

体験農園ふるさと便り

今年の秋作はどの野菜も出来が悪く、ダイコン、ハクサイなどは虫にやられ、ジャガイモやホウレンソウは長雨でやられてしまい、10月までは非常に寂しい農園になっていましたが、播きなおした野菜の苗が順調に生育しており、来年の3月までには何とか例年通りの収穫ができる見込みとなりました。毎年同じように管理をしているけれども、今年の猛暑や想定外の降水量は、野菜の生育を妨げ虫の繁殖を助長するため、それらの問題を防ぐために来年に向けて更なる対応にせまられています。異常気象の影響で益々農業はやりにくくなっていますが、温暖化を活かした栽培方法の確立や、悪条件を想定した農場の整備など、やれることをしっかりと対応し来年に臨みたいと思います。(豊田)



← 体験農園稲刈りの様子

壱岐中学校派遣授業

9月1日(木)、壱岐中学校の3年生を対象にNGOの活動について30分×2回の授業を行いました。オイスカを含めて6つのNGOが講師となり、それぞれの活動を説明。生徒が各NGOの活動内容や対象国について興味を持った団体に希望を出し受講していました。中には、壱岐小学校時代にオイスカで収穫体験をしたことがあったり、オイスカの活動に多くの質問が出たりで関心の高さを知ることができました。生徒にとってもNGOや国際協力を身近に感じられる授業になったと思います。(安東)



↑ 授業の様子

佐賀国際フェスタ出店・出演

佐賀で10月の1ヶ月間を国際フェスタ月間として毎週、様々な催しが行われますが10月1日(土)にオープニングイベントとして、佐賀商エビルを会場にステージや関連団体による出店が行われました。今年も佐賀推進協議会の皆様と一緒に民芸品やセンターのお米、野菜などの販売と広報を行いました。ステージでは、研修生による各国の紹介やフィジー、インドネシア、フィリピンの踊りと恒例になったパプアニューギニア研修生のバンブーバンドの演奏に併せた歌を披露させて頂きました。屋外のイベントで雨の心配もありましたが、ちょうど研修生のステージが始まる頃に雨も止み大いに盛り上がりました。前日にFBSのテレビ放送もあり、多くの方に「テレビ見たよ〜。頑張ってる」とのお声も



頂きました。他にも楽しいステージやいろいろな国の料理や紹介をするブースもあり1日楽しむことが出来ました。ありがとうございました。(彦坂)

佐賀料理交流会

10月22日(土)佐賀商エビルで料理交流会を行いました。これは佐賀国際フェスタのイベントの一つで今回はインドネシアの研修生と職員14名の参加者と一緒にインドネシア料理を作りました。日本とは違った味付けに皆さん興味津々でおいしく出来上がりました。食事のあとは研修生のインドネシアの国の紹介に質問も多く飛び交い、とても楽しい交流会ができました。(彦坂美保)

メニューは

・ナシゴレン(インドネシア風チャーハン)・バクソ(肉団子スープ)・ガドガド(揚げ豆腐のサラダ)・ソレ(バナナの揚げ菓子)



→ 3グループに分かれて作りしました。

九電生協・九州電力総連

国際交流・農業体験宿泊研修

10月6日(木)~8日(土)にかけての3日間、九州各県で勤務されている九電生協・九州電力総連の社員19名が参加して、国際交流・農業体験を中心に研修会が実施されました。今回初めて実施されたこのプログラムは、長年オイスカ活動にご支援を頂いている、九電生協理事長の田中賢一様の強い意向で実現しました。研修内容としては、規律訓練からはじまり稲刈りや芋ほりなどの農業体験、各国の料理作りなど盛りだくさんの内容で、日頃の業務では体験できない作業に汗を流しながら、研修生との交流も十分に深めて頂く事が出来ました。また、田中理事長からの要望もあり、急きょオイスカ名物の「ニワトリの解体」体験も行い、食や命に対する勉強も身をもって体験するなど、充実した3日間を過ごして頂く事が出来ました。

(豊田)

→ 芋ほり後の集合写真



北九州エコライフステージ

北九州エコライフステージ2016が10月8日、9日の2日間かけて北九州市役所周辺広場で行われ83のブースが出展されました。オイスカ北九州推進協議会のブースではサツマイモ、ミカン、卵、お米、イチジク等の農産物や海外の手芸品も販売しました。当日は北九州の会員さんもたくさんお手伝いいただき農産物もお買いになられました。またブースには色んな人が来られ外国人もたくさん足をとめていただき、タイから来日する学生はタイで覚えた日本語で話してくれる等、子供たちは日本語もよく理解出来、タイでのオイスカ活動についても教えてあげました。今年は北九州の北橋市長の奥様もブースに来ていただいたり私がオイスカ本部に居た頃のボランティアの人もブースに来てくれ偶然に会いました。私達のブースに来て頂いたみなさんありがとうございました。また来年も楽しみに待っています。(リナ)



熊本西原村百笑応援団

「西原村の旬を味わう収穫感謝祭」

熊本西原村で震災復興ボランティアとして活動してきた農家ボランティアで、今後も継続的に活動をするために9月にできた「西原村百笑応援団」。その発足を記念して、また、これまでボランティアとして参加されてきた方々と地元の方々との交流の場として開かれた「西原村の旬を味わう収穫感謝祭」に研修生とおじゃまして来ました。研修生たちが7月、8月と西原村で草刈りボランティアや農業ボランティアをさせて頂いたことも紹介してもらい、会場の皆様からも温かい拍手を頂き、研修生たちも暑い中での作業でしたが、地域の方の元気な様子を見て研修生自身の励みにもなりました。前日から用意されたのっぺい汁や



唐芋の天ぷら、おにぎりなどたくさん頂きました。今後も何らかの形で関わらせて頂きたいと思います。(彦坂)

熊本暮らし人まつりみずあかり

今年も熊本県推進協議会よりお声を掛けて頂き、熊本のみずあかりへ行ってきました。震災の影響などで開催自体あるのか心配していたのですが、復興への願いをバネに例年にも劣らない盛り上がりで熊本の方々の強さを感じました。研修生もメイン会場の灯籠の準備からお手伝いさせてもらい、前日雨のために行われなかった神事も見学することが出来ました。点灯開始の合図でロウソクへの点火にも参加し日暮れとともに町の灯りも落とされ、灯籠のみの幻想的な空間を味わいました。帰りにライトアップされた熊本城を見て改めて地震の被害の大きさを知ることが出来ました。少し寒かったですが、いい思い出になったと思います。(彦坂)



← 心を込めて点灯しました。